

長谷川銀作 はせがわ ぎんさく 歌人。明治二十七年一月十一日静岡縣生れ、昭和
 四十五年十月十一日没（八六四一七〇）。號草月。大正二年東京商業學
 校卒。新聞記者、會社員など。六年若山牧水門、翌年潮みどり（若山
 喜重（子）の實妹）と結婚（昭和二年死別）。戰後歌誌『創作』主宰。
 著書、『歌集『桑の葉』（昭和九年一月一日のはり社）、同『烟景』（昭
 和十六年二月二十一日聖水書房『創作叢書』）、『牧水襟記』（昭和
 十八年十月十日圖書研究社）、『名歌鑑賞』二十人集』（合著・婦人畫
 報編集局編、昭和二十二年十一月二十日東京社）、歌集『木原』（昭
 和二十二年十一月一日千白書房）、同『才上』（昭和二十七年二月十
 五日長谷川書房『新選短歌叢書』）、同『夜の庭』（昭和二十五年四
 月十日新星書房）、『長谷川銀作歌集』（昭和二十八年七月十日日本
 文芸社『日本日文芸叢書』）等。

